



耐久 ~真健美~



平成26年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times Augst
マンスリータイムズ 8月号

◆ ニュージーランド'姉妹校短期留学について

7月28日(月)に関西空港から出発した生徒11名・引率教員2名の留学団が、2週間の日程を終えて8月10日(日)に帰国しました。台風11号の影響で、3時間遅れて到着しましたが、生徒たちは「2週間がとても短く感じた」「最高の日々だった」「留学してよかった」と、皆満足した表情で帰途につきました。



◆ 同志社キャンパス訪問・京都大学サマースクールについて



19日(火)、生徒48名・教員4名・保護者3名が大学研究の一環として、午前同志社大学今出川キャンパスを訪問し、その後、京都大学サマースクールに参加しました。同志社大学では、本校OBの学生と大学教職員が施設案内を交えながら、入試や学生生活、研究内容等について、丁寧に説明してくれました。京都大学では、総長の特別講演、各講義(模擬授業)を受講しました。

「創立以来築いてきた自由の学風の継承と発展の京都大学」と「新島襄が創立した建学の精神”同志社”」という、関西を代表する有名大学を一日で訪問するという体験を通じて、高い目標を持って、日々の学習に取り組む決意を新たにしました。



◆ 耐久高等学校学校説明会について

30日(土)午前9時より、耐久高校の学校説明会を開催しました。有田郡市はもとより近隣の31中学校から、中学生384名、保護者・中学教員78名(合計462名)の参加してくれました。体育館を会場にした全体会では、マンドリン部の演奏をオープニングとして、学校長の「来年、皆さんを迎える耐久高校は、一人一人を確実に成長させるように、しっかり関わっていきます」との挨拶、生徒による学校紹介や留学体験発表、教務部長による教育内容や進路状況の説明等が行われました。その後、中学生は英語・数学・国語・社会・理科・芸術等の体験授業を受講したり、校内の施設・設備の見学を行いました。同時進行で、保護者・中学校教員を対象に、補足説明や個別相談も行われました。今回の学校説明は、現在進行中の学校改革(耐久Rebirth)についての理解を広めることを目的としていますが、参加者への事後アンケート結果から、この狙いは達成出来たようです。



◆ 日頃の努力の結実 ~ 全国大会、インターハイ出場クラブ

夏期休業中の全国大会において、日頃の練習の成果を大いに発揮してくれました。健闘をたたえます。

●囲碁将棋部

第38回全国高等学校総合文化祭囲碁部門・将棋部門 於：茨城県武道館(水戸市)
第38回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会 於：日本棋院会館(東京都千代田区)

●放送演劇部

第61回NHK杯全国高校放送コンテスト 於：国立オリンピック記念青少年総合センターNHKホール(東京都渋谷区) / 第38回全国高等学校総合文化祭放送部門
於：日立シビックセンター(茨城県日立市) ※優秀賞受賞

●マンドリン部

平成26年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール ※優良賞受賞

●空手道部

平成26年度全国高等学校総合体育大会 於：松山下公園総合体育館(千葉県印西市)
/ 女子個人形・奥田紗己; 1回戦敗退 / 女子個人組手・広岡瑞貴; 1回戦勝利、2回戦敗退 / 男子個人組手 大谷透真; 1回戦敗退



●バドミントン部

平成26年度 全国高等学校総合体育大会 於：千葉ポートアリーナ 他 ・男子団体(林和・白水・大中・山田・林佑・岸部・山本); 1回戦勝利、2回戦敗退 / ・男子ダブルス 山田・山本組(1組出場); 1回戦勝利、2回戦敗退 / ・女子団体(橋爪・名倉・尾崎・浦勇・荻谷・花野・長田); 1回戦敗退 / ・女子ダブルス 名倉・尾崎組 花野・荻谷組(2組出場); とともに1回戦敗退 / ・女子シングルス 浦勇、花野(2名出場); とともに1回戦敗退